

効果検証について

1. 現状の課題を踏まえた 事前予約制による効果

東山・清水周辺における現状の課題と解消イメージ【再掲】

○東山・清水周辺では、過度な駐車需要の集中やうろつき交通による渋滞が発生していることから、事前予約制を導入。

○駐車場を求めてうろつく車両等の無駄な交通を抑制し、交通渋滞の緩和を図り、円滑な地域交通の確保を目指す。

■ 駐車場予約システムによる流入抑制イメージ

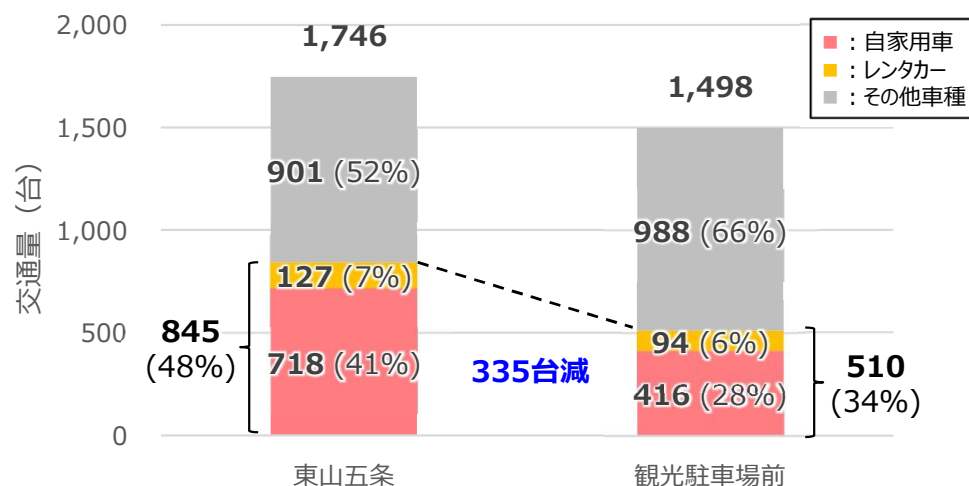


現状の課題	対応策および期待する効果
① 清水周辺の駐車場に向かう車両の集中	➡ 事前予約制の導入による駐車需要の管理
② 駐車場を求めてうろつく無駄な交通の発生	➡ うろつき交通等の無駄な交通の抑制
③ 車両の連坦による清水周辺での渋滞の発生	➡ 無駄な交通の排除による渋滞の緩和
④ 国道1号等への渋滞の延伸	➡ 周辺道路の渋滞の緩和
⑤ 定時性や速達性が低下	➡ 定時性、速達性の向上（地域交通等の確保）

交通阻害要因(駐車場探しによるうろつき交通等)

- 清水周辺の駐車場状況を知らずに五条坂へ流入し、駐車場が「満車」のため、うろつく車両や駐車待ちの車両が発生。
- それにより、駐車場を求めてうろつく無駄な交通や駐車待ち車両による後続車両の連坦等が交通渋滞の要因となっている。

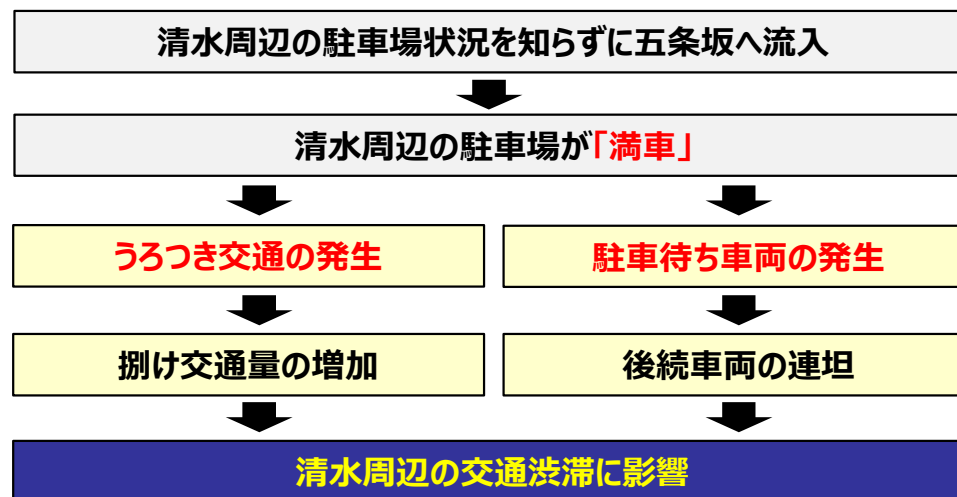
■一般車の流入台数（東山五条交差点と清水坂観光駐車場前）



出典：AI画像解析によるナンバープレート交通量（2023年11月25日（土），7時～16時の合計）



■駐車場を求めてうろつく車両等による渋滞発生プロセス



- 事前予約制を導入することで、駐車場を求めてうろつく無駄な一般車両の流入を抑制し、交通渋滞の緩和に繋げる。
- 京都市営 清水坂観光駐車場については、バス予約システムを導入していることから、バスの流入に関する調査を行う。

■ 駐車場予約システムによる影響範囲



○駐車場予約システムによる効果や影響を検証するため、以下の評価項目を観測するためのモニタリングを行う。

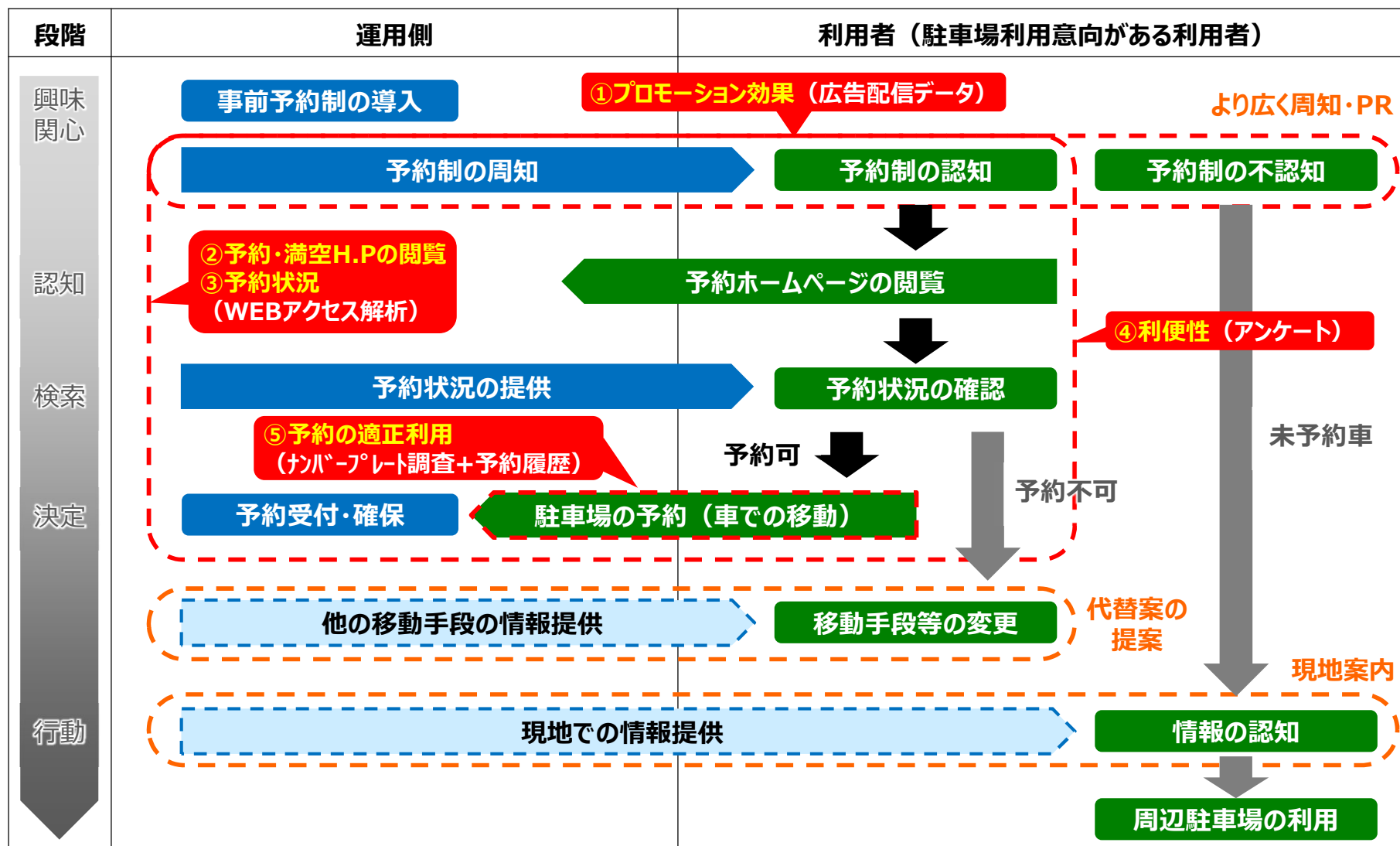
■ 駐車場予約システムに関する評価項目（案）

	評価項目
効果	① 五条坂・清水坂の流入・流出車両台数 （一般車両、バス、タクシー等）
	② うろつき車両台数（五条坂→清水坂）
	③ 国道1号・五条通の滞留状況 （国道1号から五条坂に入る車両、車線）
	④ 清水坂・五条坂の混雑状況（速度・時間）
	⑤ 東大路通の混雑状況（速度・時間）
	⑥ 国道1号〔五条通〕の混雑状況（速度・時間）



○予約情報・満空情報の提供による行動変容の可能性や今後の利用促進を図るため、WEBアクセス解析やアンケート調査等の利用者データを用いた検証を行う。

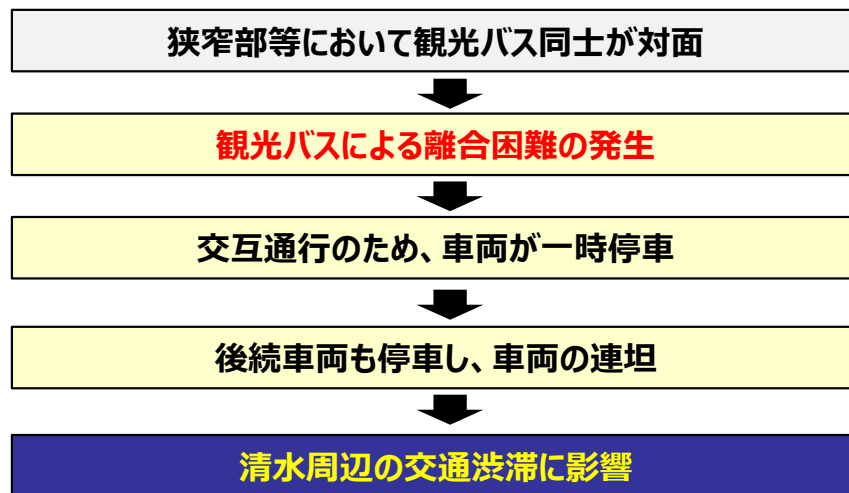
■行動変容プロセスを踏まえたデータ取得



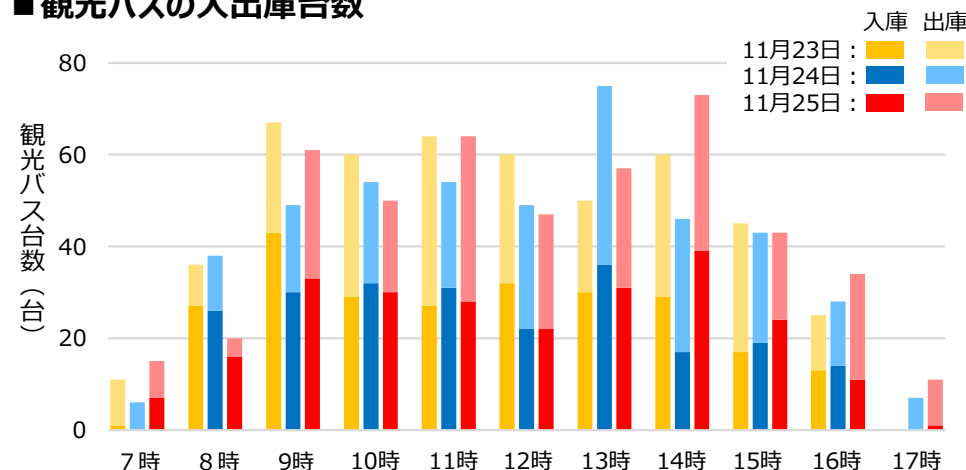
2. 関連する事象(観光バス)

- 五条坂では、路肩に立つ電柱やはみ出し歩行者等が阻害要因となり、観光バス同士の離合困難が発生。
- 観光バスの離合により後続車両が滞留し、交通渋滞の要因となっている可能性がある。

■観光バスの輻輳による渋滞発生プロセス

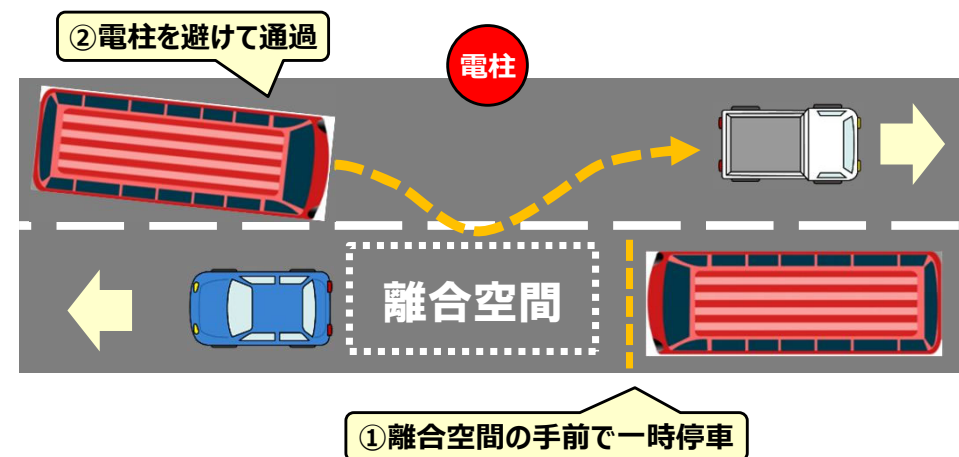
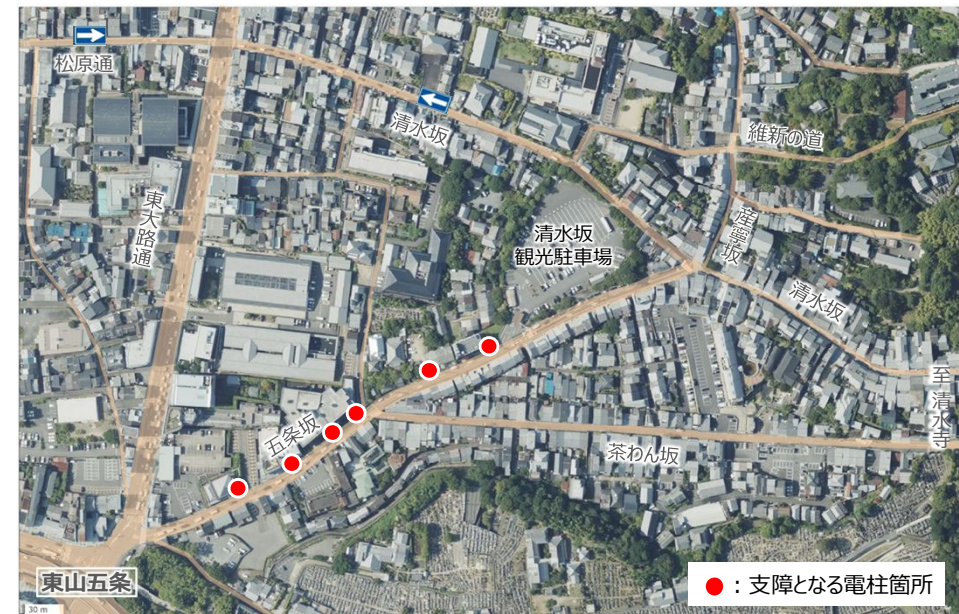


■観光バスの入出庫台数



出典：AI画像解析によるナンバープレート交通量（2023年11月23日（木・祝）～25日（土））

■支障となる電柱箇所とバス同士の離合困難イメージ



- 観光バスの離合困難による交通渋滞への影響を検証するため、五条坂における輻輳・離合状況の把握を行う。
- バス予約システムによる流入調整等を検討するため、バスの流入台数等を調査し、駐車場利用実態の把握を行う。

■観光バスに関する評価項目（案）の追加

	評価項目
効果	①五条坂・清水坂の流入・流出車両台数 （一般車両、バス、タクシー等）
	②うろつき車両台数（五条坂→清水坂）
	③国道1号・五条通の滞留状況 （国道1号から五条坂に入る車両、車線）
	④清水坂・五条坂の混雑状況（速度・時間）
	⑤東大路通の混雑状況（速度・時間）
	⑥国道1号【五条通】の混雑状況（速度・時間）
関連	⑦五条坂の輻輳状況・滞留状況（バス離合）
	⑧観光バスの駐車場利用状況（入出庫台数・時間）

